

# ほんがいっぱい よんでみよう！ 3・4年生のための本



## ①『ルドルフとイッパイアッテナ』

さいとうひろし さく すぎうらはん も え こうだんしゃ  
齊藤洋／作 杉浦範茂／絵 講談社《Fサ》

ぼくは黒ねこのルドルフ。魚屋のおやじに追いかけてとびのったトラックで、見知らぬ町にきてしまった。家に帰れないぼくに、たまたま出会ったノラねこ・イッパイアッテナはこう言った。「おれさまがめんどろをみてやらあ。」



## ②『ふしぎなメリーゴーラウンド』



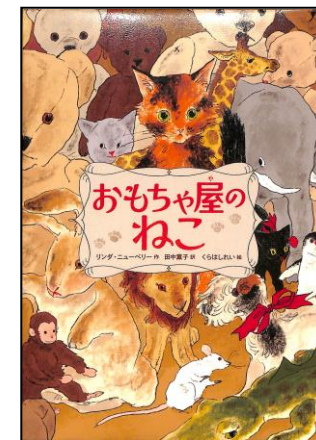
リーザ=マリー・ブルーム／作  
はたさわゆうこ／訳  
こやまこいこ／絵 徳間書店《Fブ》

六頭の木ぼりの動物たちがついてるメリーゴーラウンド。動物たちは夜、持ち主のおじいさんからえさをもらったり、おしゃべりしたりするのです。動物たちはしあわせでしたが、ある日、お金もうけしか考えていない新しい持ち主に売られてしまい…。

## ③『おもちゃ屋のねこ』

リンダ・ニューベリー／作 たなかかおるこ やく  
くらはしれい／絵 え とくましょてん  
徳間書店《Fニ》

ハティは、大おじさんのおもちゃ屋のショーウィンドウでねこが丸くなっているのをみました。おもちゃではなく、ほんもののねこ！ハティは友達ができたとよろこびましたが、そのねこがきてから、おもちゃ屋ではふしぎなことばかりおこり…。



## ④『にわか魔女のタマユラさん』

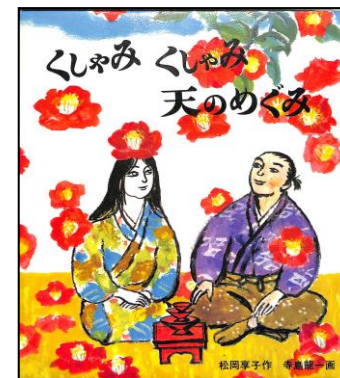
いとうみちこ さく ながしまひろみ え かいせいしゃ  
伊藤充子／作 ながしまひろみ／絵 偕成社《Fイ》

喫茶たまゆらの店主タマユラさんは、お客のヨルさんから黒いカバンをあずかりました。カバンの中に入っていたのは、大きなべに、ほうきに黒ネコ、それから鉢うえの植物。黒ネコに名前をつけてやると、タマユラさんは気づいたら“にわか魔女”になってしまい…。

## ⑤『くしゃみくしゃみ天のめぐみ』

まつおかきょうこ さく てらしまりゆういち が ふくいんかんしょてん  
松岡享子／作 寺島龍一／画 福音館書店《AFマ》

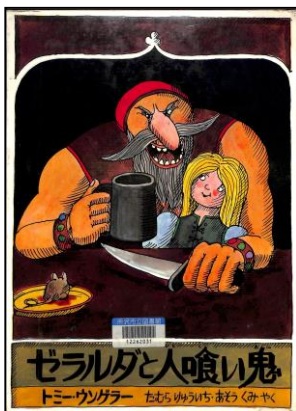
むかし、はくしょんという男がいた。名前を届けるとき、おつかあがどえらいくしゃみをしたもんで、こんな名がついたんだと。ある日、はくしょんは、うんだめしにてんぐ山のむこうへ行くことにした。その方法とは…。



⑥ 『ゼラルダと人喰い鬼』

トミー・ウンゲラー／作 たむらりゆういち／やく  
あそうくみ／やく 評論社《Eウ》

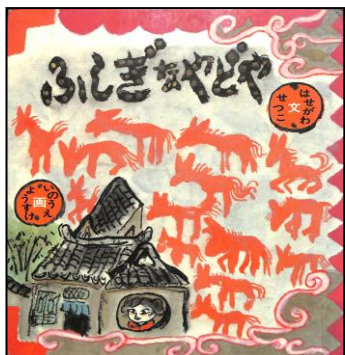
人喰い鬼は、子どもを食べるのが大好き。でも、なかなか見つかりません。やっと見つけたのは、小さな女の子ゼラルダでした。ところが、あわててとびかかったとたん、すべて岩からドシーン！かわいそうに思ったゼラルダは…。



⑦ 『ふしぎなやどや』

薛漁思／原作 はせがわせつこ／文  
いのうえようすけ／画 福音館書店《M》

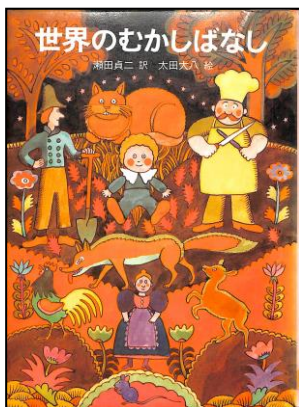
たびあきんどの趙は、三娘子というおかみさんのやどやにとまった。夜中、趙は三娘子がふしぎなことをするのを見る。小さな木の人形に、ソバ粉をひかせているのだ。むなさわががした趙は、朝食のソバもちを食べなかった。しかし、食べてしまった人たちは…。



⑧ 『世界のむかしばなし』

瀬田貞二／訳 太田大八／絵 のら書店《M》

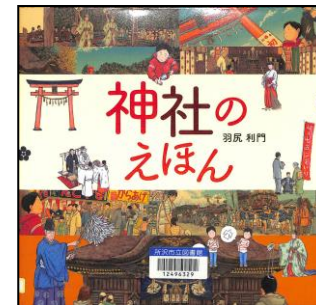
ひとさしゆびのミッキ、なかゆびのリッキ、くすりゆびのキキ、こゆびのピッキがたびにできました。おやゆびのトッキが「おれをつれていかないと、まずいことになるぞ」といったけれど、みんなはしらんかおです。ところが…。



⑨ 『神社のえほん』

羽尻利門／作 あすなる書房《17》

神社って、何のためにあるの？じいちゃんが「『神さま』をまつるための建物」だって言ってたけど、やっぱりむずかしい…。ある日ぼくは、神社の人に参拝の仕方やおまつりのことを教えてもらって…。



⑩ 『ブラックホールってなんだろう？』

嶺重慎／文 倉部今日子／絵 福音館書店《44》

ブラックホールは、宇宙にあってみんなの住む街がすっぽり入ってしまうくらい大きく、なんでもすいこんでしまうものです。では、どのようなしくみで、ものをすいこむのでしょうか。そのひみつは、重力にありました。



⑪ 『お山のライチョウ』

戸塚学／写真・文 小宮輝之／監修 偕成社《48》

高い山にすむ鳥、ライチョウ。冬になるとまっ白な姿に変わり、神様の使い、神の鳥として大切にされてきた。そんなライチョウが日本からいなくなるかもしれない。一体どうして？



⑫ 『ことばのこぼこ』

和田誠／さく・え 瑞雲舎《チャ》

“だれがしている かくれんぼ みつけたぞ うまくかくれても” この文にかくれている動物を見つけられるかな？答えは、本を読んでみて。しりとり、早口ことばなど、ことばあそびがいっぱいの本だよ。

